

イーハトーボ農学校の春

宮沢賢治

青空文庫

太陽たいようマジックのうたはもう青ぞらいっぱい、ひっきりなしに
（ごうごうごうごう）鳴っています。

わたしたちは黄いろの 実習服じっしゅうふくを着て、くずれかかった煉瓦れんが
の肥溜こえだめのそこへあつまりました。

冬中ふゆなかいつも唇くちびるが青ざめて、がたがたふるえていた阿部時夫あべときおなど
が、今日はまるでいきいきした顔いろになってにかにかにかにか
笑わらっています。ほんとうに阿部時夫なら、冬の間からだが悪わるかつ
たのではなくて、シャツを一枚まいしかもっていないかったです。そ
れにせいが高いので、教室でもいちばん火に遠いこわれた戸のす

きまから風のひゆうひゆう入って来る北東の隅すみだったのです。

けれども今日は、こんなにそらがまつ青さおで、見ているとまるで

わくわくするよう、かれくさも桑くわばやしの黄いろの脚あしもまばゆい

くらいです。おまけに堆肥たいひご小屋うらの裏の二きれの雲は立派りっぱに光って

いますし、それにちかくの空ではひばりがまるで砂糖水さとうみずのよう

にふるえて、すきとおった空気いっぱいやっているのです。もう

誰だれだって胸むねじゆう中ちゆうからもくもく湧わいてくるうれしさに笑い出さな

いでいられるでしょうか。そうでなければ無理むりに口を横よこに大きく

したり、わざと額ひたいをしかめたりしてそれをごまかしているのです。

(コロナは六十三万二百

※……………

Coronavirus

コ ロ ナ は し ち じゅう ろ く ま ん に ひく

The image shows a musical score for the song "Coronavirus". It consists of two staves. The top staff is the vocal line, and the bottom staff is the piano accompaniment. The music is in 2/4 time and features a simple, rhythmic melody. The lyrics are written in Japanese characters below the notes.

※……

ああきれいだ、まるでまつ赤な花火のようだよ。(か)

それはリシウムの紅焰こうえんでしょう。ほんとうに光炎菩薩こうえんぼさつたいよ太

陽うマジックの歌はそらにも地面ちめんにもちからいつぱい、日光の小

さな小さな葶すみぢいだいや橙だいだいや赤なみの波なみといっしよに一いっしよ生せいけん命めいに鳴なつて

います。カイロ男だんしやく爵だくだつて早く上じやうとう等とうの絹きぬのフロックを着き

て明るいとこへ飛とびだすがいいでしょう。

楊やなぎの木の中なかでも樺かばの木でも、またかれくさの地下茎ちかけいでも、月光

いろの甘い樹液あまじゆえきがちらちらゆれだし、早い萱草かんぞうやつめくさの

芽めにはもう黄金きんいろのちいさな澱粉でんぷんの粒つぶがつうつう浮ういたり沈しず

んだりしています。

(※
………

コロナは三十七万十九

※
………

※
………

くずれかかった煉瓦れんがの肥溜こえだめの中にはビールのように泡あわがもりあがっています。さあ順番じゆんばんに桶おけに汲くみ込こもう。そこらいつぱいこんなひどく明るくて、ラジウムよりもっとはげしく、そしてやさしい光の波なみが一生けん命一生けん命ふるえているのに、いったいどんなものがきたなくてどんなものがわるいのでしょうか。もうどんどん泡あわがあふれ出してもいいのです。青ぞらいつぱい鳴っているあのりんとした太陽たいようマジックの歌をお聴ききなさい。

(コロナは六十七万四千

※……

※……

さあ、ではみんなでこいつを下^{しただい}台の麦ばたけまで持^もって行こう、こつちの崖^{がけ}はあんまり急^{きゆう}ですからやっぱり女学校の裏^{うら}をまわ^{まわ}って楊^{やなぎ}の木のあるとこの坂^{さか}をおりて行きましょう。大丈夫^{だいじょうぶ}二十分^{ふたじ}かかりません。なるべくせいの似^にたような人と、二人^{ふたり}で一つずつ^{あべ}つかついで下さい。そうです、町の裏を通って行くのです。阿部^{あべ}君^{くん}はいつしよに行くひとがない、それはぼくといっしよに行こう。ああ鳴っている、鳴っている、そこらいちめん鳴っている太陽マジックの歌を^ごごらん下さい。

(※
……

※
……

コロナは八十三万五百

※
……

※
……

まぶしい山の雪の反射はんしゃです。わたくしがはたらきながら、また重いおもものをはこびながら、手で水をすくうことも考えることのできないときは、そこから白びかりが氷こおりのようにわたくしの咽喉のどに寄よせてきて、こくつとわたくしの咽喉のどを鳴らし、すっかりなおしてしまふのです。それにいまならばくたちの膝ひざはまるで上じょうと等のうのばねのようです。去年きよねんの秋のようにあんなつめたい風の

なかなか仕事しごともずいぶんひどかったのですけれども、いまならあんまり楽でただ少し肩かたの重おも苦くるしいのをこらえるだけです。それだって却かえって胸むねがあつくなつていい気持きもちなくらいです。

(コロナは六十三万十五

※……

※……

おおこまどり、鳴いて行く鳴いて行く、音譜おんぷのように飛とんで行きます。赤い上着うわぎでどこまで今日はかけて行くの。いいねえ、ほんとうに、

かえれ、こまどり、アカシヤづくり。

赤の上着うわぎに野やまを越こえて

(※)
……

※
……

コロナは三十七万二千

※
……

その角から赤髪あかげの子供こどもがひとり、こつちをのぞいてわらつて
います。おい、大将たいしょう、証書しょうしょはちやんとしまつたかい。筆ひ
つきちよう
記帳きちやうには組と名前を楷書かいしょで書いてしまつたの。

さあ、春だ、うたつたり走つたり、とびあがつたりするがいい。
かぜのまたさぶろう
風野又三郎かぜのまたさぶろうだつて、もうガラスのマントをひらひらさせ大よろ
こびで髪かみをぱちやぱちややりながら野はらを飛とんであるきながら
春が来た、春が来たをうたつているよ。ほんとうにもう、走つた

りうたったり、飛びあがったりするがいい。ぼくたちはいまいそがしいんだよ。

(コロナは八万三千十九)

※……

※……

砂すなつち土がやわらかいにおいいき匂の息をはいています。いままでやすんで

いた虫どもが、ぼんやりといま眼めをさまし、しずかに息をするらしいのです。麦はつやつや光っています。雪の下からうまくとけて出て青い麦です。早く走って行こう、かけさえしたらすぐに麦は吸すい込こむのだ。

(コロナは八万三千十九)

わたくしたちが柄杓ひしやくで肥こえを麦こむぎにかければ、水はどうしてそんなにまだ力も入れないうちに水銀すいぎんのように青く光り、たまになつて麦の上に飛びだすのでしよう、また砂土がどうしてあんなにのどの乾かわいた子どもの水を呑のむように肥を吸い込むのでしよう。もうほんとうにそうでなければならぬから、それがただひとつのみちだからひとりでどんどんそうなるのです。

(コロナは十万八千二百

※……

※……

こんどは帰りはわたくしたちは近みちをしてあの急な坂きゆうさかをのぼりましょう。あすこの坂なら杉すぎの木が昆布こんぶかびろうどのようです。

阿部君、だまってそらを見ながらあるいていて一体何を見ているの。そうそう、青ぞらのあんな高いところ、巻雲さえ浮びそうに見えるところを、三羽の鷹かなにかの鳥が、それとも鶴かスワンでしようか、三またの槍の穂のようにはねをのぼして白く光つてとんで行きます。

(コロナは三十七万二百

※……

※……

おや、このせきの去年のちいさな丸太の橋は、雪代水で流れたな、からただけならすぐ跳べるんだが肥桶をどうしような。阿部君、まず跳び越えてください。うまい、少しぐちやつと苔に

はいったけれども、まあいいねえ、それではぼくはいまこつちで
 桶をつるすから、そつちでとつてくれ給えたま。そら、重いおも、ぼくは
 起重機きじゆうきの一種いっしゆだよ。重い、ほう、天びん棒ぼうがひとりでに、磁じ
しやく石のように君きみの手へ吸すい着ついて行つた。太陽たいようマジックなんだ
 ほんとうに。うまい。

(※……………)

※……………

楊やなぎの木でも樺かばの木でも、
 燐光りんこうの樹液じゆえきがいつぱい脈みやくをうつつ
 います。

青空文庫情報

底本：「イーハトーボ農学校の春」角川文庫、角川書店

1996（平成8）年3月25日初版発行

底本の親本：「新校本 宮澤賢治全集」筑摩書房

1995（平成7）年5月

入力：ゆうき

校正：noriko saito

2009年8月22日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www>

W.aozora.gr.jp) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランテイアの皆さんです。

イーハトーボ農学校の春

宮沢賢治

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>